

必須問題集Ⅱ(2018) 訂正

下記の通り、本書に誤りがございました。お詫びして訂正致します。

薬理			
頁	問番号	訂正箇所	内容
8	17	選択肢	4 血漿タンパク質との結合の解離促進 → 4 代謝誘導
9		正解	4 → 3
		解説	ワルファリンも～発現する。 → <u>ワルファリンの作用本体のS-ワルファリンはCYP2C9で、グリベンクラミドはCYP2C9、CYP3A4で代謝されるため、お互いに代謝阻害が起き、出血しやすくなったり、低血糖をきたしたりすることが報告されている。</u>

(2017.06.08)